

【 総括教育目標 】

やさしく・かしこく・たくましく

【学校運営の基本方針】

みんながつくる みんなの大山小学校

やさしい子

かしこい子

たくましい子

やさしくかわり、友達を大事にする子ども

自分事として学び、考えや思いを
自分の言葉で表現する子ども

いのちを大切にし、健康な心と
体をつくる子ども

【めざす学校像】

- 子どもたちが行きたくなる魅力あふれる学校
 - ねらいを明確にした子ども主体の教育活動の展開
 - 子ども一人一人が認められ、自分らしさを伸ばす「居場所づくり」と「絆づくり」
 - 主体的・対話的で、深い学びを目指す授業づくり
 - 心と体の健康に支えられ、力を出し合える学級・学年集団づくり
- 保護者・地域から信頼される学校
 - 子どものいのちを守り、安全・安心で元気な学校経営
 - 対話を通して、保護者・地域とともに子どもを育てる。
 - 地域を知り、地域を学び、地域と共に歩む。
- 教職員が自ら成長できる学校
 - 自分の強みを発揮し、主体的に学校経営に参画する。
 - コミュニケーションをとりながら、チームで協働的に課題解決を図る。
 - 知恵を出し合いながら、心身ともに健康で働ける職場環境をつくる。

【めざす教職員チーム大山】

- (1) 学校課題を共有し、互いに学び合いながら協働的に解決するチーム
- (2) 子どもの話を最後まで聞き、子どもの育ちに伴走するチーム
- (3) いのちと信頼を守るため危機管理能力を高めるチーム

学習指導要領全面実施6年目 PDCAを活かした教育課程の精選を図る

- ① 大山・加茂地域の自然や歴史を取り入れた特色ある学習活動 → ふるさと学習の充実
- ② 効果的に教育活動を展開するための教育課程の編成 → 年間5節 生活3学期 評価2期制
- ③ 学習指導要領に基づく教育活動の展開 → ふるさと学習を軸とした教科横断的な学びの体系化
- ④ 高学年を中心とした教科担任制とIT指導の推進 → 児童理解と教科指導力の向上

～ 家庭・地域との対話を重ね、共に子どもの育ちを支える ～

- ☐ 学校運営協議会の開催（年3回） ☐ 学校づくりアンケート（経営評価）の実施
- ☐ 大山小サポーターによる教育活動への協力（PTA 活動）
- ☐ 地域の各団体等との連携
（大山保育園、鶴岡五中、加茂水産高、児童館、ほとりあ、大山いざや巻保存会、海教塾、放課後子ども教室、交通安全会、防犯協会、めっけ隊、高館山少年教室）